

神戸市スポーツ少年団リーグ

熱戦の火ぶた切る

第13回神戸市スポーツ少年団サッカーリーグ戦は4月24日、神戸中央球技場で開幕、半年間にわたる熱戦の火ぶたを切った。
午後3時、緑の芽をふき出した芝のグラウンドで開会式が始まった。前回優勝の東灘など57チーム、約千人の選手が胸をはって堂々の入場行進。河本・神戸市協会長にかわって一北四郎同理事長のあいさつのあと、日本協会理事岡野俊一郎さんから励ましのことばがあった。これを受けて、東灘少年団の漆原選手が「正々堂々、力いっぱい戦います」と力強く宣誓。
引き続き岡野さんがチビッ子選手たちを特別指導した。練習は日本選手に一樣に欠けているドリブルから始まった。「けって走るのはなく、ボールを足で運ぶようなつもりで」「いつでも次のプレーを考えて」と、後ろ向

き、横移動のドリブルなどが、ユーモアをまじえてわかりやすく説明された。元全日本監督の岡野さんが、正しいフォームのキックや軽快なフットワークでボールリフティングを披露すると、選手やスタンドから感嘆の声があがり1時間余りの練習を終わった。この日は短時間のため基礎技術だけに限られたが、岡野さんは再び神戸に来ることを約束し、選手たちは大喜び。
翌25日からは御崎少年と東灘小の2会場に分かれてキックオフ。絶好のサッカーびよりのもと、選手の元気なプレーがグラウンドに展開され、この日は東灘Aと丸山Aが大量得点を記録した。なお、ペプシよりサッカーの王様ベレのサイン入り顔写真が送られ、リーグ参加の全選手に配布されることになった。

ブロック編成

3部(小学6年生)

1組	桜宮 A	丸山 A	神陵台 A	たちばな B	渦ヶ森 A	
2組	東灘 A	多井畑 A	成徳 A	池田 A	北須磨	
3組	鶴越 B	板宿 A	蓮池 A	魚崎	たちばな A	
4組	鶴越 A	YMCA・A	千歳 A	湊川多聞 A	北五葉 A	神戸 D

4部(小学5年生)

1組	多井畑 A	成徳 B	湊川多聞 B	渦ヶ森 B	池田 B	丸山 C
2組	御影 B	神戸 E	千歳 B	東灘 B	桜宮 B	YMCA・B
3組	神陵台 B	板宿 B	しいのみ	北五葉 B	鶴越 C	蓮池 C

5部(小学4年生)

蓮池 C	湊川多聞 C	成徳 C	東灘 C	神戸 F	あすなろ
千歳 C	御影 C				

7部(小学生女子)

1組	渦ヶ森	多井畑	桜宮 B	蓮池	北五葉 A
2組	神陵台	北五葉 B	湊川多聞	桜宮 A	池田

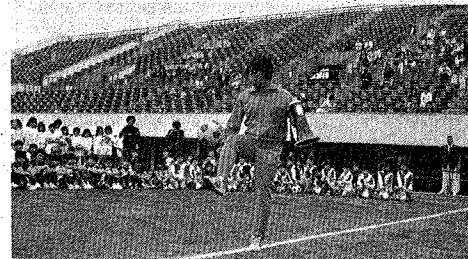
神戸市少年団リーグ全市大会

八多の活躍光る

第8回神戸市少年団サッカーリーグ全市大会が3月26、28、29、30日、兵庫区の御崎少年会場で行われ、男子は東灘Aが、また女子は八多と多井畑Aの両チームが優勝した。
この大会はスポーツを通じて、健全な精神と身体を養おうと神戸市少年団、同市教育委員会が年1回開いているものである。地区大会を勝ち抜いて全市大会へ出場するのは、毎年、伝統を誇るチームと初出場チームがほぼ半数になるのは不思議である。
どの試合も手に汗を握る熱戦が展開され、特に男女とも出場した八多チームの健闘に、観衆は惜しみない拍手を送った。小粒の八多男子は大柄チーム湊川多聞との準決勝で、リードを許していたがタイムアップ直前、GKの逆をついた胸のすくような同点となるボレーシュートを決めた。その勢いをかって優勝戦にこまを進めたが、初優勝の夢は伝統をもつ東灘Aの前にくずれた。

第8回神戸市少年団リーグ全市大会結果

男子		女子	
丸山	A 7-0	神陵台	0-0
雲中小6年	A 0-0	山手	0-0
鶴越スターズ	A 0-1	多井畑	0-2
乙木	A 0-1	多田	0-0
東灘	A 6-2	徳	0-0
八平	A 2-3	出	0-0
灘	A 0-1	日野	6-0
湊川多聞	A 3-2	春	0-0
北須磨	A 1-2	多井畑	0-0



(上) 開会式で力強く宣誓する東灘・漆原選手
(下) 岡野さんの模範プレーに見入る選手たち
いずれも4月24日、神戸中央球技場



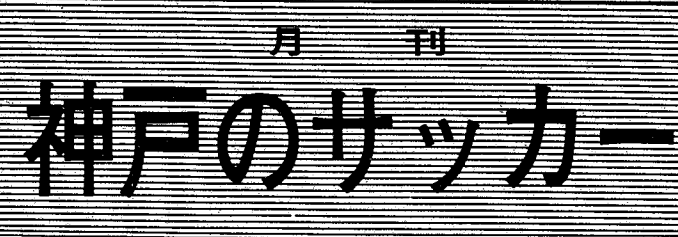
参加賞のベレの写真



5月8日(土)	神戸市民大会準決勝	18:10
5月9日(日)	神戸市民大会決勝ほか	18:10
5月23日(日)	関西社会人リーグ	12:00
5月30日(日)	関西社会人リーグ	12:00

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として50円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。
〒657 神戸市灘区上野通6丁目3-12
加藤 正信
電話 078(861) 3838



1976 5月号

発行所
神戸市サッカー協会
神戸市灘区上野通6丁目3-12
TEL (078) 861-3838
発行人 加藤 正信
編集人 辻 豊
購読料 1部 20円
毎月1回10日発行



後列左から岡本、安岡、田坂、鈴木、横山、祐源、竹内
前列左から桜木、山崎、太田、菊岡、藤原、上野、林の各選手

三重国体少年の部準優勝の代表チーム

県スポーツ優秀選手賞に輝く

第30回国体サッカー少年の部で準優勝した県代表チームが4月7日、兵庫県教育委員会より50年度兵庫県スポーツ優秀選手賞銀メダルを受賞した。
昨年10月の国体で埼玉、栃木らの強豪を下し、決勝戦では惜しくも静岡に破れたものの兵庫県代表として正々堂々と力いっぱい戦ったスポーツ精神と、準優勝の功績がたたえられたもの。これは50年度のスポーツ界で優れた成績を残し、県内のスポーツ向上発展に寄与した選手に送られる賞であり、総計208名が受賞。

県代表チームのメンバーは次のとおり。
かつこ内は当時の学校名を示す。

田坂欽也(西宮東)	鈴木竜朗(尼崎西)
太田秀貴(武庫工)	竹内 章(関学)
安岡 孝(尼崎西)	林 啓太(神戸)
横山 馨(県尼崎)	藤原延明(関学)
祐源通延(県芦屋)	内田健次(県尼崎)
岡本 将(県芦屋)	上野雄二(社)
菊岡正勝(市西宮)	山崎正純(県尼崎)
桜木浩二(神戸)	



新築になった更衣室

更衣室が完成

磯上グラウンド

交通の便がよくて利用者の多い神戸・磯上グラウンドの更衣室が4月10日完成、関係者を集めて記念式典が行われた。
旧更衣室は木造のため永年の「酷使」で、すっかり老朽化し、利用者の要望もあって2月下旬から改築工事が進められていた。新しくできたのはベージュ色のモダンな鉄筋建てで、内部はシャワー室と更衣室のある部屋二つに分かれて、使いやすさに配慮がなされている。
更衣室をご利用の際は整理整頓に心がけ、みんなが気持ちよく使えるよう、ごみなどの後始末をよろしくお願いします。また室内は禁煙です。特にシャワーの排水口へたばこのすいがらを流さないでください。すいがら入れは更衣室の入り口に用意しております。

総会のお知らせ

兵庫協会

- 一、とき 5月22日(土) 午後6時
一、ところ 神戸国際会館 4階
一、議案
○50年度事業報告
○50年度会計決算報告
○51年度事業計画説明
○51年度会計予算説明
○その他
各支部の評議員は出席してください。

兵庫県高校総体

神戸が一步リード

決勝は6月7日、神戸中央

昭和51年度兵庫県高校総合体育大会兼全国総合体育大会兵庫県予選は、5月8日から6月7日まで神戸中央球技場ほか16会場で行われる。

関西社会人リーグ

得点多く 見ごたえ十分

兵庫教員が新風吹き込む



意外性のある激しいプレーが次から次へと……

(左)兵庫教員—三菱神戸 (右)大日電線—和歌山教員 いずれも4月18日、神戸中央球場

関西社会人リーグの前期は4月4日に開幕し、6月13日まで2カ月半の日程を消化する。今季は昨年まで日本リーグ2部の電々近畿と大日日本電線が登場し、また兵庫教員と大阪教員が初参加するなど話題の多い幕あけとなった。

昨年優勝の三菱神戸は、冬場に走り込みを十分にやり得意のウイング攻撃に期待をかけたが、ゲームメーカーを欠いて新日鉄、兵庫教員に破れ、苦しい戦いを続けている。兵庫教員は開幕第1戦にいきなり電々近畿に快勝し、また三菱神戸に対しても数少ないチャンスをものにして、ニューフェースらしからぬすばらしい試合を披露している。この調子でいけばリーグ優勝も夢ではない。新日鉄は2年続けて準優勝に甘んじているので、今年は栄冠をねらいたいところ。

関西リーグは関東、東海、中国、九州リーグと同じように、日本リーグの次にランクされるがとにかく試合がおもしろい。その理由はまず第一に得点が多いことだ。4月の平均では1試合あたり約4点が記録されている。サッカーではやはりボールがゴールネットをゆるがすシーンが最高であり、それが多いということは試合をやっている両チームはともかく、スタンドで見ている者にとってはこたえられない。

次にひとつひとつのプレーから、選手のトライしようとする冒険心がはっきり感じとれることである。日本リーグの試合では、ミッドフィールドだけで意図のないボールが動き、たいくつすることがあるが関西リーグではスループラスを出したり、ドリブルで強引に切り込もうとするなど思い切ったプレーが見られる。そのうえ技術もある程度しっかりしているので、サッカーファンにとって日本リーグよりもむしろおもしろい。あなたも一度グラウンドに足を運んでみませんか。

5月2日(日)		
万国博	12:00	電々近畿—和歌山教員
	14:00	大日電線—三菱神戸
西京極	12:00	三菱京都—新日鉄
	14:00	兵庫教員—近江

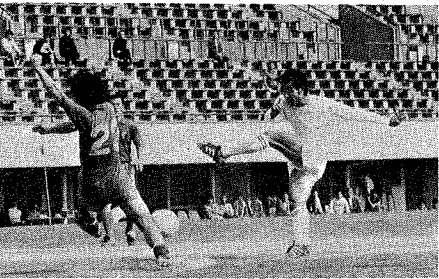
5月5日(祝)		
万国博	12:00	新日鉄—兵庫教員
	14:00	三菱神戸—和歌山教員
うつぼ	12:00	近江—大日電線
	14:00	大阪教員—三菱京都

5月9日(日)	西京極 12:00	三菱京都—近江
	14:00	三菱神戸—大阪教員
	万国博 12:00	電々近畿—新日鉄
	14:00	和歌山教員—兵庫教員

5月16日(日)	万国博 12:00	三菱神戸—電々近畿
	14:00	兵庫教員—大阪教員
	西京極 12:00	大日電線—三菱京都
	14:00	近江—和歌山教員

5月23日(日)	神戸 12:00	三菱京都—兵庫教員
	14:00	電々近畿—大日電線
	万国博 12:00	和歌山教員—新日鉄
	14:00	大阪教員—近江

5月29日(土)	うつぼ 14:00	大阪教員—電々近畿
5月30日(日)	神戸 12:00	兵庫教員—大日電線
	14:00	三菱京都—三菱神戸
	姫路 12:00	近江—新日鉄



4級審判講習会開く

神戸市協会

審判の笛は絶対である。それゆえにジャッジは的確でなければならない

神戸市協会審判委員会では4月17、18の両日、新規4級登録希望者を対象に講習会を開

いた。現在登録している審判員だけでは、試合の増加に対処していくのが困難であり、また試合における審判の重要性を認識してもらう意味もあって、社会人の各チームから最低3名の登録を義務づけた。受講者は53名。17日は神戸登山研修所で1級審判員の高橋敏雄、一北四郎の両氏より競技規則について講義があった後、質疑応答を行った。18日は磯上グラウンドにおいて神戸市民大会をモデル試合として、試合中の個々のケースを取りあげ具体的に説明した。多数の方々が受講し、同委員会では喜んでいるが、同時にこれらの審判員が講習会だけの出席にとどまらず、委員会から依頼があれば積極的に試合を担当していただきたいと強く希望している。



明倫クラブ—日本海事検定、4月25日、御崎グラウンド

天皇杯全日本選手権大会

迫力ある試合続く

天皇杯全日本選手権兵庫大会が4月4日、幕が切っておとされた。桜前線の上昇が遅れ、4月にはまだ寒い日が続いたが、各地では激戦が展開されている。

ユニオンロマンチカと鐘化高砂の好ゲームは鐘化に軍配があがった。練習量の多い神戸F.C.ユースは高校生が主体で、神戸学院大を破り川崎製鉄との試合に意欲を燃やしている。そのほか神戸大や、尼崎の明倫クラブなどの活躍が目まぐるしい。

試合結果速報

1回戦
英知大学2-0魚崎クラブ、神戸スボマン5-0昭和精機、石川島播磨3-1神大OB、三菱重工神戸B2-1神戸F.C.B、神大同好会5-0長瀬産業、県伊丹OB2-1加古川F.C、神鋼加古川②PK2かつおぶし、トーア特殊4-1住金機工

2回戦
英知大学6-0鉄鋼短大、姫路工大3-1日本油脂、神鋼神戸5-1ユベントス、萌生クラブ8-3スワローFC、神戸スボマン3-1双和クラブ、姫路FC4-3須磨クラブ、三菱電機洲本6-1灘FC、阪神クラブ(不戦)川西倉庫、石川島播磨2-1大同生命、鐘化高砂2-0ロマンチカ、三菱電機伊丹6-5上ヶ原クラブ、神戸市役所A8-0是則運輸、三菱重工神戸B6-1ホ・ソックス、葦合クラブ②(PK)2AYM、神戸市役所B4-1竜野クラブ、川鉄建材6-0社FC

神大同好会(不戦)ビートルズ、神戸工高専7-0日立機電、神戸商科大学2-1市西宮OB、西淡FC11-0西脇クラブ、県伊丹OB4-0川重技研、鳴尾クラブ5-0神鋼高砂、明倫クラブ13-0日本海事検定、グリネルフ4-0日本スピンドル、神鋼加古川7-0川重明石南、神戸大学8-0メインFC、神崎製紙(不戦)武庫川同好会、川重発本9-0極東開発、トーア特殊4-1キリンビール、神戸F.C.ユース4-1神戸学院大、神崎高級機工3-2小野ダックス、竹谷クラブ6-1白鶴酒造。

◎本紙は次のスポーツ店にもあります

関正スポーツ

生田区下山手通6丁目65 電話 078(371)0857
兵庫県庁300m西側

灘スポーツ

灘区倉石通5丁目1-8 電話 078(861)4671
市バス水道筋6丁目上る100m東側

なお、今年度第2回の4級審判講習会を次のとおり行います。ご参加ください。

とき 5月23日(日) 9-11時
ところ 磯上グラウンド



受講者のみなさん 4月18日、磯上グラウンド

国体準優勝の県代表

韓国へ遠征

昨秋の三重国体少年の部で大活躍した兵庫県選抜チームが、準優勝を祝して大韓民国(韓国)へ遠征した。

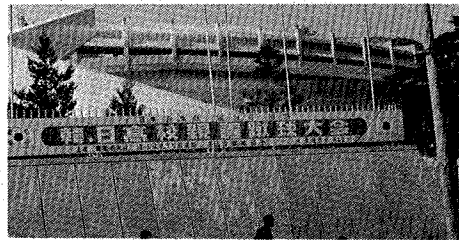
中村寿男兵庫協会常務理事を団長とする一行は4月2日午後、大阪発の大韓航空で出発。シートベルトをしめて1時間もすれば、目的地の韓国第二の都市・釜山が眼下に広がってきた。空港からホテルまでは用意されたバスに乗ったが、先導する車は街頭の市民に、4月3日の試合をマイクで案内しながら走っている。

その日はぐっすり眠って旅の疲れもとれ、目をさましてホテルから見わたすと、まだ朝6時だというのに近くの広場には、ミニゲームを楽しんだりボールリフティングに興ずる小さな子供たちの姿がみられた。

東亜高との試合には、釜山で初めて開かれる日韓高校サッカーとあって、1万近い観衆が九徳競技場を埋めた。東亜高は76年釜山市春季大会で優勝した強豪で、その大会で5試合無失点を記録した守備の固いチーム。両国歌吹奏裡に国旗が掲揚される式典は、兵庫チームにとっても初めての体験。選手はかなり緊張していた上に、東亜高の激しいチェックにとまどい、前半は守勢に追いやられた。後半は積極的な攻撃に転じ、何度かチャンスもあったが得点にならない。逆に終了3分前、東亜のシュートをクリヤーしたが、わずかにゴールラインを割った。しかし、両チームの選手は力のかぎり戦い、またスタンドの観衆は非常にフュアで、兵庫のすばらしいプレーに対しても暖かい拍手を惜しまなかった。

短い期間の遠征ではあったが、両国の友好親善に役買い、そしていつの日か再び会えることを祈って釜山をあとにした。

兵庫県選抜 0 (0-0) 1 東亜高 (0-1)



試合が行われた九徳競技場

団長 中村 寿男(兵庫協会常務理事)
総務 中谷 元紀(県芦屋高教員)
監督 佃 幹夫(六甲高教員)
コーチ 小和 郁生(赤穂高教員)
主務 吉井宏一郎(星陵高教員)
選手 田坂欽也(西宮東) 桜木浩二(神戸)
太田秀貴(武庫工) 鈴木竜朗(尼崎西)
安岡 孝(尼崎西) 竹内 章(関学)
横山 馨(県尼崎) 林 啓太(神戸)
祐源通延(県芦屋) 藤原延明(関学)
岡本 将(県芦屋) 上野雄二(社)
菊岡正勝(市西宮) 山崎正純(県尼崎)

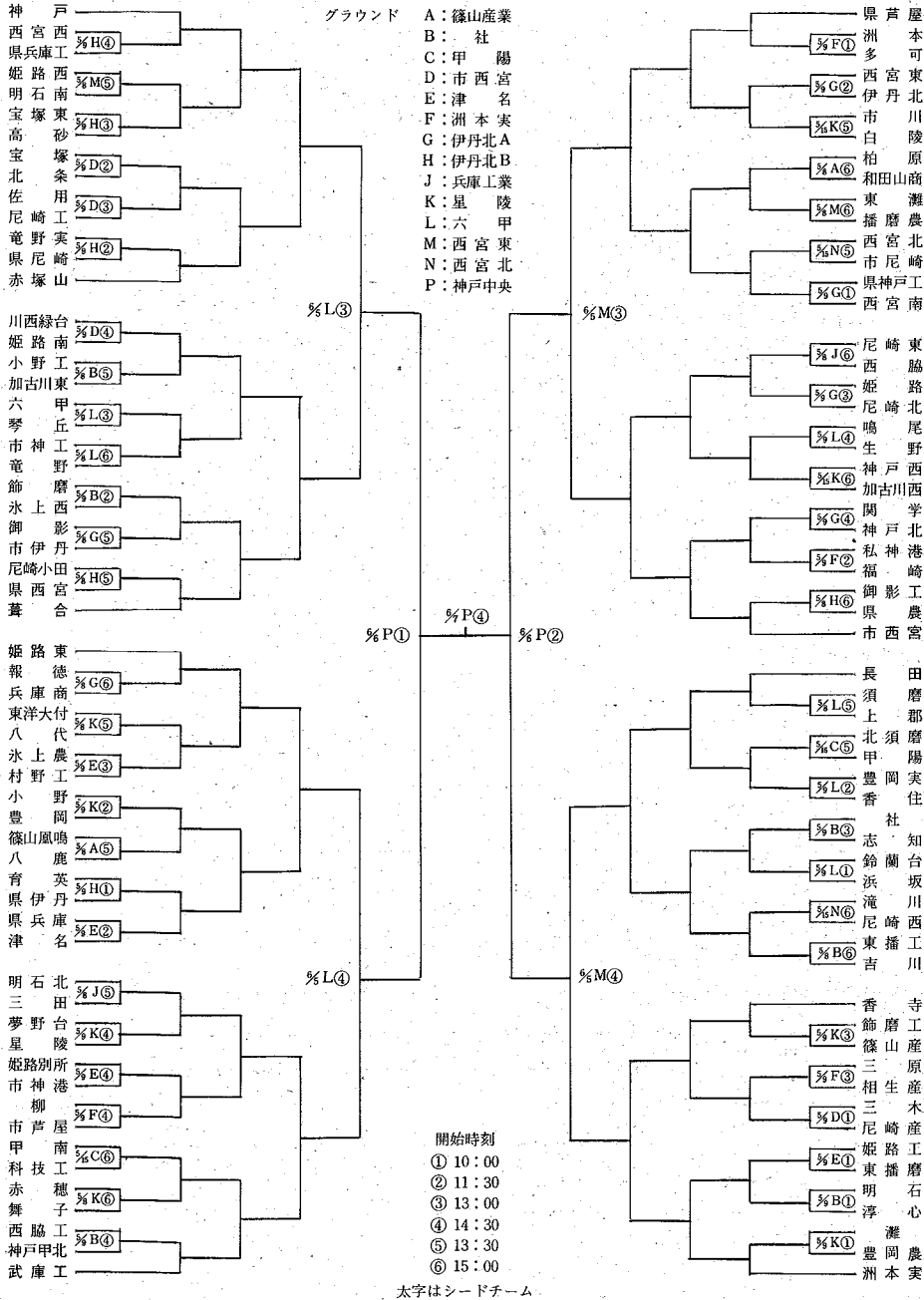
神戸市社会人リーグ運営会議日程

6月17日(木)

7月15日(木)	12月16日(木)
8月20日(金)	1月20日(木)
9月16日(木)	2月17日(木)
10月14日(木)	3月17日(木)
11月18日(木)	

いずれも神戸登山研修所、午後6時30分より。運営会議は社会人総会に準ずる重要な会議です。欠席した場合は自チームが不利になるばかりでなく、社会人委員や他チームに多大な迷惑をかけることになります。ぜひ出席してください。

昭和51年度兵庫県高校総合体育大会
兼全国高校総合体育大会兵庫県予選組み合わせ



レクリエーションリーグ

参加募集

神戸市協会

レクリエーションリーグは、市リーグに加盟していないチームや個人を対象としたリーグ戦です。仲間といっしょにチームをつくって、ぜひこの機会を利用してください。また、お一人でも参加できます。個人参加者だけで新しいチームをつくりますので、日ごろボールをけってみたいあなたと思っている方は今すぐお申し込みを。なお、決勝戦は芝の緑があざやかな神戸中央球場で試合ができます。

- 日程 7月上旬より9月23日までの土・日曜日
- 会場 神戸中央球場、御崎グラウンド、磯上グラウンド

- グループおよび参加費(1人あたり)
I部...40歳以上 1,000円
II部...30歳以上 1,000円
III部...16から29歳まで 1,000円
- 参加資格
市社会人リーグに登録していない者に限る。チーム単位の参加の外に、個人でも参加できる。
- 申し込み先
一北 四郎 電話 078-981-5867
〒651-13 神戸市北区有野台7丁目16-6
- 申し込み期日
6月30日



ご年輩の方もどうぞ、昨年の大会より、神戸中央